

2026年5月11日

各位

会社名 株式会社海帆
代表者名 代表取締役 守田 直貴
(コード番号: 3133 東証グロース)
問合せ先 管理本部長 羽二生 博志
(TEL. 052-586-2666)

再生可能エネルギーを活用した長期売電契約の運転開始期限（売電開始 期限）の延長及び延長に伴う遅延損害金発生のお知らせ

当社は、2026年5月9日開催の臨時取締役会において、グローバルIT企業と当社連結子会社であるKRエナジー1号合同会社（東京都港区虎ノ門）の間で再生可能エネルギーを活用した長期売電契約（Power Purchase Agreement 以下、「本PPA契約」と言います）について、2026年9月末まで運転開始期限（売電開始期限）を延長する書面（以下、「本書面」）の締結に関する承認を決議し、本契約を本日締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結子会社における長期売電契約の内容

2023年5月22日に開示いたしました「再生可能エネルギーを活用した長期売電契約締結のお知らせ」（<https://ssl4.eir-parts.net/doc/3133/tdnet/2285283/00.pdf>）の通り、KRエナジー1号合同会社とグローバルIT企業との間で長期売電契約（Power Purchase Agreement）を締結し、2025年3月末までに日本国内で計31.350MW-DC/16.335MW-ACのNon-FIT低圧太陽光発電所の開発を進めておりました。

当社による太陽光発電所の取得が遅延した結果、2025年8月8日付「（開示事項の経過）再生可能エネルギーを活用した長期売電契約における契約期限延長合意に関するお知らせ」において当初期限である2025年3月末までとなっていました期限を2026年3月末日まで延長することに合意しておりました。その後、着実に太陽光発電所の物件取得を進め、2026年2月25日付「連結子会社による固定資産の取得ならびに長期売電契約における契約電力を発電するために必要な発電所相当数100%契約完了（発電所取得）に関するお知らせ」のとおり、本契約に必要な発電所相当数を100%取得することが完了し、建設を進めるのみとなっております。しかしながら、太陽光発電設備の建設において、原資となる資金調達の遅れから、2026年3月末に本PPA契約上の売電開

始の期限を再度迎えたため、グローバル IT 企業と契約延長について継続的に協議をして参りました。その結果、2026 年 5 月 9 日にグローバル IT 企業より本書面の提示を受け、当社の企業価値の最大化を図る上で進めるべきと判断をし、本書面の承認を決議いたしました。

本書面の主な内容は以下のとおりとなっております。

- ① 2026 年 9 月 30 日まで本契約を解除しない旨（売電開始期限の延長）
- ② LC（※）金額の増額（増額前 203 百万円、増額後約 254 百万円）
- ③ 遅延損害金の発生（2026 年 4 月 1 日から 2026 年 9 月 30 日までの最大の金額約 78 百万円）です。

※ PPA 条項におけるペナルティーの発生及び支払いのための担保（保証）として、当社が Stand-by L/C（SBLC：銀行が顧客の債務不履行（不払いなど）を保証する機能を持つ信用状として、最終的な支払保証として機能します）を発行し、提供しています。

本件は 2026 年 2 月 20 日に開示いたしました「第三者割当による第 9 回新株予約権（行使価額修正条項付）、第 2 回無担保普通社債（少人数私募）及び第 3 回無担保普通社債（少人数私募）の発行並びに新株予約権の買取契約の締結に関するお知らせ」に記載の通り、調達した資金を充当し、取得した物件の建設を進めてまいります。

なお、2026 年 4 月 15 日時点では取得計画を 100%達成しており、契約済 330 件（低圧換算）のうち、150 件が売電を開始しております。

※低圧換算とは、49.5KW-AC を 1 件とし、発電所の AC 総数を 49.5KW にて割ることによって算出しております。

今後は、速やかに発電所の完工、連系、売電開始を進め、太陽光発電事業を完了させた上で、脱炭素社会の移行に向けて、自社の CO2 排出削減に向け自助努力をすると同時に、水力発電事業や蓄電池事業等の再生可能エネルギー関連事業の開発及び供給を通じて温出効果ガスの削減に積極的に取り組んでまいります。

2. 相手先の概要

(1) 名称	アマゾンデータサービスジャパン合同会社	
(2) 所在地	東京都品川区上大崎 3 丁目 1-1 セントラルスクエア	
(3) 代表者の役職・氏名	※	
(4) 事業の内容	データセンターの運営、関連会社へのホスティングサービスの提供	
(5) 資本金	※	
(6) 設立年月日	2009 年 8 月	
(7) 純資産	※	
(8) 総資産	※	
(9) 大株主及び持分比率	※	
(10) 当会社との関係	資本関係	当該事項はありません。
	人的関係	当該事項はありません。
	取引関係	本 PPA 契約における売電にかかる取引

	関連当事者への の該当状況	当該事項はありません。
--	------------------	-------------

※ 代表者、資本金、純資産、総資産、大株主及び持分比率に関しましては、先方から情報入手できなかったため記載しておりません。

3. 今後の見通し

本契約において、2027年3月期の業績には前述いたしました最大78百万円の遅延損害金が発生するため、業績への影響が見込まれます。全ての発電所が完成し、本契約から得られる売上・利益及び遅延損害金の影響額を精査の上で、2027年3月期の業績予想を公表するとともに、今後開示すべき事項が発生した場合には、速やかに公表いたします。

(参考)

2023年5月22日に開示いたしました「再生可能エネルギーを活用した長期売電契約締結のお知らせ」 (<https://ssl4.eir-parts.net/doc/3133/tdnet/2285283/00.pdf>) の通り、KR エナジー1号合同会社とグローバルIT企業との間で長期売電契約 (Power Purchase Agreement) を締結しており、日本国内で計31.350MW-DC/16.335MW-ACのNon-FIT 低圧太陽光発電所の開発を進めております。その進捗状況は下表のとおりです。

(2026年4月15日現在)

項目	件数	出力規模 (ACkw)	年間発電量予想 (kwh)
計画合計(A)	330件	16,335	38,975,789
計画に対する取得実績	282件 (低圧換算330件) (100.0%)	16,397 (100.4%)	35,945,571 (92.2%)
うち売電開始済み(計)(B)	150件	7,425	17,160,614
計画に対する売電開始済み (B) / (A) (%)	45.5%	45.5%	44.0%

※売電開始済みの年間発電量予想17,160,614kwhは、連系・売電を開始した物件の当初予想の年間発電量を示しております。